

本研修は一般社団法人 日本医療情報学会が認定する資格「上級医療情報技師・医療情報技師」を更新するための研修に該当（1ポイント）いたします。

※同日開催でセミナー時間が重複している複数イベント（Web開催イベント含む）を受講の場合は、1イベントのみポイント対象となります。

※上記資格の更新ポイント取得をご希望の方はセミナー終了後の事後アンケートにその旨ご記載ください。

全日病発 第 223 号

2022 年 12 月 7 日

各 位

公益社団法人 全日本病院協会  
会 長 猪口 雄二  
医療の質向上委員会  
委員長 今村 康宏

## 「病院情報セキュリティ対策—サイバー攻撃対策と医療情報BCP—」WEBセミナー 開催のご案内

平素は、本会事業活動につきまして、ご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会医療の質向上委員会では、各医療機関における医療の質向上、経営の質向上を目的として、病院情報システムに関する諸課題を検討してまいりました。

昨年から相次いで病院へのサイバー攻撃が発生しています。当協会を含む四病院団体協議会でも令和4年3月に「病院のサイバーセキュリティ対策への公的補助金の支給について」緊急提言をしています。サイバー攻撃の脅威を感じている病院は90%、サイバーセキュリティ予算が十分でないと感じている病院は46%あります。脆弱性が指摘されている医療情報システムの使用病院は40%で、使用病院の24%はその対策をしていません。98%の病院はバックアップを取得していますが、ネットワークから遮断したオフラインで保管している病院は47%です。BCPの整備や訓練をしていない病院は小規模病院ほど割合が高く、病床数20～199床の病院では70%を超えています。電子カルテシステムを外部ネットワークと隔離していてもサイバー攻撃は防げません。最近の病院サイバー攻撃例は、外部ベンダによる電子カルテや給食などの遠隔管理用接続ポイントからの侵入例です。サイバー攻撃を受けるものというゼロトラストを大前提とした対策が必要です。

厚労省は医療情報システムの安全管理に関するガイドラインを2022年1月5.2版改訂し、2022年度中に第6版改訂する予定です。2022年4月の診療報酬改定では、許可病床数400床以上の保険医療機関については、上記ガイドラインに基づき、①専任の医療情報システム安全管理責任者を配置する、②当該責任者は職員を対象として、少なくとも年1回程度、定期的に必要な情報セキュリティに関する研修を行っている、③非常時に備えた医療情報システムのバックアップ体制を確保することが望ましいとされています。しかし、サイバー攻撃は病院規模を選びません。厚労省は2022年9月に医療機関におけるサイバーセキュリティ対策の更なる強化策—今後の医療機関におけるサイバーセキュリティ対策の基本方針—を検討し、11月に医療機関等におけるサイバーセキュリティ対策の強化について注意喚起しています。その内容は、①サプライチェーンリスク全体の確認、②リスク低減のための措置、③インシデントの早期検知、④インシデント発生時の適切な対処・回復、⑤金銭の支払いに対する対応です。

大地震、風水害、パンデミックに対する病院のBCPは順次策定されています。しかし、病院の33%しか医療情報システムのサイバー攻撃に関するBCPを策定していません。現在各種セキュリティ対策システムの導入を考えている病院も多いと思いますが、BCPの一環として、

病院全体として、サイバー攻撃時の対応手順を具体的に作成することが重要です。病院情報セキュリティ対策—サイバー攻撃対策と医療情報 BCP の構築—は個々の病院だけでなく、病院団体としても喫緊の課題と考え、下記のとおり標記研修会を開催することにいたしました。

会員の皆様方におかれましては、関係職員のご参加につきまして、ご高配のほど宜しくお願い申し上げます。

#### 記

1. 主催：(公社) 全日本病院協会
2. 日時：2023年2月20日(月) 13:00~17:00
3. 参加方法：WEB (Zoomを使用)
4. 参加料：会員及び会員病院職員 5,000円(税込 5,500円)  
非会員(上記以外) 8,000円(税込 8,800円)
5. 定員：100名
6. プログラム(予定・一部変更の可能性あり)：

開始	終了	概要	講師・演者(敬称略)
13:00	13:05	開会挨拶	全日本病院協会 常任理事 今村 康宏
13:05	13:40	医療情報システムの安全管理に関するガイドラインの概要【仮】	日立グローバルライフソリューションズ(株) 統括産業医 永井 庸次
13:40	14:10	医療機関のサイバー攻撃対策【仮】	医療AIプラットフォーム技術研究組合 専務理事 宇賀神 敦
14:10	14:50	医療機関のIT BCP【仮】	練馬総合病院 名誉院長 飯田 修平
14:50	15:00	休憩	
15:00	16:00	特別講演：今後の医療機関におけるサイバーセキュリティ対策の基本方針について【仮】	厚生労働省医政局 特定医薬品開発支援・医療情報担当 参事官 田中 彰子
16:00	16:55	総合討論	
16:55	17:00	閉会挨拶	全日本病院協会 医療の質向上委員会 調整中

#### 7. 申込方法：

《WEBで申込みの場合》

①全日本病院協会ホームページ(<https://www.ajha.or.jp/>)より「教育研修」を選択し、本研修の申込み画面をお開きください。

※スマートフォンをお持ちの方は右記QRコードよりアクセス可能です。

※すでに定員に達している場合お申込みいただけない場合がございます。

お申込み用QRコード



※お手持ちのスマートフォン等で読み取ると直接申込フォームにアクセスできます。

②研修申込み画面より必要事項を入力し、受講者情報を送信してください。

③申込受理後、1週間以内にご登録のメールアドレスへ振込先等を記載した申込確認メールが届きます。送付された案内をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。

《WEB 以外での申込みの場合》

①WEB 以外でお申込みの場合は FAX での申込となります。別紙申込書に必要事項をご記入のうえ FAX 03-5283-7444 にてお申し込み下さい（必ずメールアドレスの記載をお願いします）。

②ご登録のメールアドレスへ振込先等を記載した申込確認メールが届きますので。内容をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。（送信日より 3 営業日経過いたしましてもメールが届かない場合、大変お手数ございますが、下記お問い合わせ先までご連絡ください。）

8. 締 切 日：2023 年 2 月 10 日（金）（定員に達し次第、締切となります）

9. 取り消し等：登録情報や参加者の変更、キャンセルにつきましては、下記お問合せのメールアドレスまでご連絡ください。

※ご入金後の参加費の返金はいたしませんのでご了承ください。資料の発送をもってかえさせていただきます。

10. 問合せ先：(公社)全日本病院協会事務局（吉田・中込・向井）

東京都千代田区神田猿楽町 2-8-8 住友不動産猿楽町ビル 7 F

E-mail：dpc@ajha.or.jp

11. そ の 他：参加者の個人情報は、適切に処理し、本講習会の目的以外には使用しません。

< 別紙 > ※WEBでの申込が不可能な場合のみこちらの用紙をご利用ください

「病院情報セキュリティーサイバー攻撃対策と医療情報BCP」WEBセミナー

参加申込書

< 申込締切 2月10日(金) >

※楷書にて正確にご記入ください

病院名			
住所	〒 —		
TEL	( ) —		
FAX	( ) —		
メールアドレス ※必須	※記載なしの場合は無効になります。		
参加者	氏名(フリガナ)	職種	所属部署・役職

【申込書送付先・問合せ先】

公益社団法人全日本病院協会事務局 (吉田・中込・向井)

E-mail : dpc@ajha.or.jp

※1施設より複数名申込の場合には本紙をコピーするか、当協会ホームページより申込書をダウンロードしてください。

※事務局にてご申込内容確認後、メールにて「研修会参加確定の連絡・参加費振り込みのお願い」をお送りいたしますので、内容をご確認のうえ、参加費を指定期日までにお振込ください。なお、参加申し込み後、1週間経過してもメールが届かない場合は、上記問合せ先までご連絡ください。

※参加料のご入金確認をもって、参加申込手続き完了とさせていただきます。